

(様式第2号)

監委第29号
令和4年6月28日

太田市市長 清水 聖義 様
太田市議会議長 岩崎 喜久雄 様
太田市教育委員会教育長 恩田 由之 様

太田市監査委員 高橋 嘉一郎
太田市監査委員 星野 一 広

定期監査結果報告書
(産業環境部・教育部)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき定期監査を執行したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり報告します。

記

- 1 監査の基準 太田市監査基準
- 2 監査の種類 定期監査
- 3 監査の対象 産業環境部（産業政策課、観光交流課、環境対策課、脱炭素推進室、清掃事業課）
教育部（教育総務課、学校施設管理課、文化財課、生涯学習課、学校教育課、市立太田高校）
- 4 監査の着眼点 (1) 予算執行は適正か。(歳入歳出事務)
(2) 公用車の使用管理は厳正か。
(3) 契約の方法及び事務手続きは適正か。
(4) 補助金等事務の執行、審査及び検査は適正か。また、交付要綱は適正か。
- 5 監査の実施内容
(1) 監査の方法

定期監査の実施にあたっては、各監査対象における令和3年度（監査基準日：令和4年3月31日）の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理状況について、所属長及び関係職員から説明を求め、関係諸帳簿を調査した。

(2) 監査の期間

令和4年5月26日から令和4年6月9日まで

6 監査の結果

産業環境部及び教育部における予算の執行状況及びその他財務に関する事務の執行状況は、上記のとおり監査した結果、おおむね適正なものと認められた。

今回の監査では、特に指摘すべき事項はなかったが、事務処理において留意すべき事項が一部見受けられたので、該当の所属長に対し再発防止を指示した。

7 意見

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、円安や価格高騰等の厳しい状況にあるため、現状を的確に把握して市民や事業者に寄り添った施策を展開し地域の活性化に努めてください。

また、教育を取り巻く環境も大きく変化し格差も広がる中、将来の太田市を担う子どもたちを一人も取り残すことなく20年、30年後を見据えた教育の実現を望みます。